

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社ビジネスブレイン太田昭和	コード	9658
提出日	2024/6/6	異動(予定)日	2024/6/21
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	長家 広明	社外取締役	○														○		有
2	香川 尚彦	社外取締役	○														○		有
3	渡邊 秀俊	社外取締役	○														○		有
4	長谷川 洋一	社外取締役	○														○		有
5	矢野 奈保子	社外取締役	○														○		有
6	中島 康晴	社外取締役	○														○		有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		弁護士として高度な知見・見識や豊富な経験に基づき、経営陣から独立して公正な立場から提言や業務執行に対する適切な監督を行うことができます。独立役員としての要件を満たしており、コーポレートガバナンスの強化を図ることができます。
2	社外取締役香川尚彦氏は、当社の株主である株式会社日立ソリューションズ(以下、HISOL社という。)の取締役常務執行役員です。HISOL社が保有する弊社株式は、発行済株式の4.08%であり、HISOL社への売上は、2024年3月期で30百万円(総売上収益の0.2%)計上しております。	システム会社の役員としての豊富な経験と見識を有し、一般投資家保護の観点で、経営陣から独立して提言・監督することができます。独立役員としての要件を満たしており、コーポレートガバナンスの強化を図ることができます。HISOL社の弊社株式の保有割合は、発行済株式の4.08%(議決権割合4.30%)であり、また、HISOL社への売上は、総売上収益の0.2%であり、重要な影響は無いと判断しております。むしろ、香川氏の個人の経験と見識を活かすことによって、取締役会の機能強化が図れ、ひいては一般投資家保護に資すると考えています。
3		長年の公認会計士としての高い見識と専門的能力及び経験を踏まえ、一般投資家保護の観点で、経営陣から独立して提言・監督することができます。独立役員としての要件を満たしており、コーポレートガバナンスの強化を図ることができます。
4		経営者としての豊富な経験と東南アジアに関する見識があり、当社のグローバル展開にあたって、経営陣から独立してリスク管理を含めた助言・監督をすることができます。独立役員としての要件を満たしており、コーポレートガバナンスの強化を図ることができます。
5		長年の公認会計士としての高い見識と専門的能力及び経験を踏まえ、一般投資家保護の観点で、経営陣から独立して提言・監督することができます。独立役員としての要件を満たしており、コーポレートガバナンスの強化を図ることができます。
6		長年の公認会計士としての高い見識と専門的能力及び経験を踏まえ、一般投資家保護の観点で、経営陣から独立して提言・監督することができます。独立役員としての要件を満たしており、コーポレートガバナンスの強化を図ることができます。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。